宇宙開発の新展開と国際ルール － COSPAR（宇宙空間研究委員会）の現況と挑戦－

日本学術会議特任連携会員

宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 所長

藤本正樹

太陽系探査の進展に伴って、 あらためてルール化の重要性が 必要となったケース

- 惑星保護 (planetary protection)
- 地球防衛 (planetary defense)

いずれも、米国が活動もルール化においても先導してきた。
今後？

太陽系探査における国際協力

- 米国の今後？

- これまでは、米国に依存する部分が多

#ちなみに、JAXAでは欧米の計画大型化に追随は不可と考え、「それ以外の道としての」small&smartなスタイルを追求する覚悟を決めていた。

日欧協力を強化：RAMSES計画（地球防衛テーマ）

A P 地域での連携強化：日豪（MMXカプセル着陸）、地球防衛テーマでの共同観測